



補聴器

HB-A8DA/DB/DC/DD/DE

共通取扱説明書

# 安全上／使用上のご注意

## 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いにより生じるおそれがある内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りください。

### 絵表示の例

図の中に具体的な禁止内容が表記されることがあります。

|                                                                                   |      |                                                                                   |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------|------|
|  | 禁止内容 |  | 指示内容 |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------|------|

| 表示                                                                                           | 表示の意味                                        |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
|  <b>警告</b>  | 誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。     |
|  <b>注意</b>  | 誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性および物的損害が想定される内容です。   |
|  <b>ノート</b> | 安全には直接影響しませんが、本器の機能を正しく活用するためのアドバイスを記載しています。 |

## 安全上／使用上のご注意

### ■植込み型医療機器をご使用の方へ

#### **警告**

-  本器は電波を発します。植込み型医療機器（植込み型心臓ペースメーカー、植込み型除細動器）を使用している方は、植込み部位に対して本器を密着させない。  
植込み型医療機器に異常が生じるおそれがあります。火災、故障の原因となります。

### ■一般的な取り扱いについて

#### **警告**

-  火中への投入はしない。  
破裂するおそれがあります。  
分解しない。

#### **注意**

-  MRI 検査を行う場合は、補聴器を検査室に持ち込まない。  
補聴器の金属部が熱くなって火傷をするおそれがあります。また、磁気により補聴器が MRI 装置に吸着され、ケガをしたり、補聴器が故障したりする可能性があります。
- 充電ケースに金属などの異物を入れない。  
火災、故障のおそれがあります。
- 大きな音で聞き続けたい。  
大きな音で聞き続けたり、補聴器からハウリングのピーピー音が発生する状態で使用し続けたりすると聞こえを悪くするおそれがあります。

**耳の形状に合わないオーダーイヤチップを使用しない。**

オーダーイヤチップの形状が耳に合っていないと、ハウリングのピーピー音が発生する場合や、よく聞こえない場合があります。お買い求めのお店にご相談ください。

**他人に補聴器を貸さない。**

耳を傷めるおそれがあります。

**必ず耳せんを使用する。**

耳せんが無い状態で挿入すると怪我をするおそれがあります。痛みや圧迫感が生じたら、直ちに装用を中止してください。なお、痛みが取れない場合は、医師にご相談ください。

**耳せんがイヤホンに正しく取り付けられていることを確認する。**

耳せんが正しく取り付けられていない場合、耳の中で外れるおそれがあります。耳せんが耳の中に残ってしまった場合は、医師にご相談ください。

**子供またはその他誤って口に入れてしまいそうな方の手の届かないところに補聴器を保管する。**

補聴器は飲み込むと危険です。この補聴器にはリチウムイオン電池が内蔵されています。

**かゆみやかぶれに注意する。**

体質によって、かゆみ・かぶれを生じるおそれがあります。皮膚に異常を感じたときは補聴器の使用を中止し、医師にご相談ください。

**■電磁波を発する機器（本器）の使用制限について****⚠注意**

本器を使用する前に、電子機器または電磁波を発する機器の使用制限がないかどうか確認する。

本器から発生する電波は、電子機器に影響を及ぼすおそれがあります。

航空機内では乗務員または航空会社の指示に従い、必要に応じて本器の電源を切る。

## お使いになる前に

- 補聴器は、お客様の聞こえを元に戻すものではありません。聞こえを補う医療機器です。大きすぎる音で聞いたり、耳に合わない使い方をしたりすると、耳を傷めるおそれがあります。
- 補聴器を使うときは、必ず聞こえの程度を病院やお買い求めのお店で調べてもらってください。聞こえの程度に合わせて、お買い求めのお店で調整してからお使いください。
- 使い始めは音量を小さめにし、慣れるに従って少しずつ音量を加減してお使いください。
- 補聴器はお客様の耳に合わせて調整されています。他人に補聴器を貸したり、他人の補聴器を借りたりしないでください。耳を傷める場合や感染する場合があります。
- 耳の治療をされている方、治療したことのある方は、耳鼻咽喉科医師にご相談の上お使いください。
- 子供の場合は、難聴の度を調べるににくいので、必ず耳鼻咽喉科医師の指導を受けてからお使いください。
- 快適にお使いいただくために、お使いになる前には、耳を清潔にしてください。
- 補聴器やオーダーイヤチップは外観の点検を行ってから装用してください。ひび、キズが入った補聴器やオーダーイヤチップは使用しないで買い求めのお店で点検修理を行ってください。万一、装用中に補聴器やオーダーイヤチップが破損した場合は、無理して取り出さずに耳鼻咽喉科医師にご相談ください。

## 使用の中止

以下のような症状が現れた場合は、補聴器の使用を中止し、すぐに医師またはお買い求めのお店にご相談ください。

- 補聴器が皮膚に接する部分がかぶれたり湿疹ができたりしたとき。  
この補聴器の皮膚に接する部分には、炎症を起こしにくい材料を使用していますが、体質によってはまれにかぶれや湿疹を生じるおそれがあります。
- 使用中に耳だれが生じたり、何らかの事情で耳の治療が必要になったりしたとき。
- 以前に比べ、急に耳の聞こえが悪くなったと思われるとき。
- めまいや頭痛が生じたとき。
- 耳に痛みが生じたとき。
- 耳鳴りが生じたとき。

## 補聴器の取り扱いと保管上の注意

### 落とさない

補聴器の着脱時は、落とさないように注意してください。補聴器の着脱は、畳やじゅうたんなど柔らかい敷物の上で、座って落ち着いて行ってください。万一、補聴器を落として破損した場合はご使用を中止し、お買い求めのお店にご相談ください。

また、補聴器を充電ケースに入れた状態で落とすと、充電ケースにセットされた補聴器が外れるおそれがあります。落とした際は、補聴器をセットし直してください。



### ヘアスプレーや香水などをかけない

補聴器装着時にヘアスプレーや香水などを使用しないでください。補聴器が故障するおそれがあります。



### 内部を触らない

補聴器の内部は特に精巧に作られています。針、ピン、ペン先、楊枝、爪の先などでつついたり、差し込んだりしないでください。

### 強い磁気近づけない

補聴器は、強い磁気を帯びたものに接触すると、故障するおそれがあります。強い磁気を帯びたものを近づけないでください。



### 水に濡らさない

補聴器は濡れると故障するおそれがあります。取扱いは必ず乾いた手で行ってください。入浴時、洗顔時は外し、濡れたテーブルの上などに不用意に置かないようにしてください。突然の雨や台風のときも注意してください。



## 水の中に落としたときの対処方法

万一、補聴器を水の中に落としてしまった場合は応急処置をします。まず乾いた布で補聴器の外側の水分をよく拭き取ります。乾いたタオルなどの上にのせ、水分が切れるようにしばらくおいて乾燥させます。以上が応急処置ですが、できるだけ早くお買い求めのお店に点検を依頼してください。電子レンジ、食器乾燥機、ドライヤーなどで乾燥させると、補聴器が故障するおそれがあります。



## 結露させない

周辺の温度変化が激しいと、内部結露によって補聴器が故障するおそれがあります。

## 子供などに触らせない

補聴器は、子供またはその他誤って口に入れてしまいそうな方の手が届かないところに保管してください。万一、飲み込んでしまったときは、健康被害のおそれがありますので直ちに医師にご相談ください。



応急処置方法などについては、以下の（公財）日本中毒情報センターにご相談ください（ただし通話料は相談者の負担）。

- ・ つくば中毒 110 番      TEL 029-852-9999      24 時間年中無休
- ・ 大阪中毒 110 番      TEL 072-727-2499      24 時間年中無休

## ペットに触らせない

ペットがじゃれて遊んだり、かじったりして、補聴器を壊すおそれがあります。ペットのいるご家庭では注意してください。



## リモコン／スマートコントロール 2 の接続はどちらか片方ずつ

補聴器はリモコン／スマートコントロール 2 それぞれとペアリングできますが、同時には接続できません。

## 電波を発する他の機器への影響

本器は 2.4 GHz 帯の周波数を使用します。この周波数帯では、さまざまな機器が使用されています。場合によっては、他の機器の影響を受けて通信距離が短くなったり、通信が切断したりします。本器の使用に支障がある場合は、周囲でお使いの Bluetooth® 機器、無線 LAN 機器のいずれかの使用を中止してください。

## 衝撃、振動を加えない

本器は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。

## 専用の充電ケースを使う

本器は専用の充電ケース（別売品 HX-A8）を使って充電してください。異なる機器で充電すると、補聴器内部の充電池が発熱、発火、破裂するおそれがあります。

## 補聴器電源の入／切

補聴器の電源を入／切する際には、必ず充電ケースで行ってください。

## アルコールと一緒に保管しない

補聴器にアルコール類が付着した状態で保管しないでください。また、アルコール類を含んだ紙や布と一緒に、補聴器を保管しないでください。故障するおそれがあります。

## 診断・治療を受けるときは

診断・治療の種類により補聴器に悪影響を与えるおそれがあります。CT など X 線を使用する検査、マイクロ波治療器など電磁波を利用する機器および、放射線による治療などを行う際は、医師に補聴器を外すかどうかお尋ねください。

なお MRI 検査を行う場合は、補聴器を検査室に持ち込まないでください（4 ページの「MRI 検査を行う場合は、補聴器を検査室に持ち込まない。」参照）。



## 温度や湿度の高い場所で保管をしない

ストーブのそばや直射日光の当たる場所など温度の高い所、浴室、加湿器のそばなど湿気の多い所には置かないでください。また、真夏の車の中なども閉め切っていると高温になり、補聴器が故障するおそれがあります。



## 修理が必要になったら

お買い求めのお店に修理を依頼してください。ご自身では絶対に修理しないでください。

## ご使用済みの補聴器は

補聴器の廃棄方法は、お住まいの自治体へお問い合わせください。この補聴器にはリチウムイオン電池が内蔵されています。

## 電波に関する注意事項

- 本器は電波法に基づく「2.4GHz 帯高度化小電力データ通信システム」の無線設備として、工事設計の認証を受けた部品を採用しています。
- 本器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が使用されています。
  - ① 本器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
  - ② 万一、本器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉（混信など）が発生した場合には、本器の電源を切って、弊社営業部にご連絡ください。
  - ③ その他、本器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社営業部にご連絡ください。
- 本器を使用するときには無線局の免許は必要ありません。
- 本器は日本国内でのみ使用できます。
- 分解／改造などを行うと、法律で罰せられるおそれがあります。
- 本器が操作できないなどの場合は、電波の混信が疑われます。このような場合にも弊社営業部にご連絡ください。

|               |      |                  |               |          |
|---------------|------|------------------|---------------|----------|
| <b>2.4XX1</b> | 帯域   | 2.4 GHz 帯        | 与干渉距離         | 10 m 以下  |
|               | 変調方式 | その他の方式 (GFSK 方式) | 移動体識別装置の帯域の回避 | 全帯域／回避不可 |

## 免責事項

- 地震・雷・風水害および火災、第三者による行為その他の事故、お客様の故意または過失誤用、その他異常な条件での使用により生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本器の使用または使用不能から生じる記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断などの付随的な損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害については、弊社は一切責任を負いません。

## 商標について

- 本書中の会社名、商品名は、一般的に各社の登録商標または商標です。
- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、リオン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。



## もくじ

|                          |           |
|--------------------------|-----------|
| <b>安全上／使用上のご注意</b> ..... | <b>3</b>  |
| 安全上のご注意 .....            | 3         |
| お使いになる前に .....           | 6         |
| 使用の中止 .....              | 7         |
| 補聴器の取り扱いと保管上の注意 .....    | 8         |
| 電波に関する注意事項 .....         | 12        |
| 免責事項 .....               | 13        |
| 商標について .....             | 13        |
| <b>1 各部の名称</b> .....     | <b>17</b> |
| <b>2 付属品</b> .....       | <b>19</b> |
| <b>3 別売品</b> .....       | <b>19</b> |
| <b>4 オシラセ音</b> .....     | <b>20</b> |
| 4.1 電池残量のオシラセ音 .....     | 20        |
| 4.2 その他のオシラセ音 .....      | 20        |
| <b>5 メモリー(音質)</b> .....  | <b>21</b> |
| <b>6 音量の調節</b> .....     | <b>23</b> |
| <b>7 ミュート(消音)</b> .....  | <b>24</b> |

---

|                              |           |
|------------------------------|-----------|
| <b>8 充電</b>                  | <b>25</b> |
| 8.1 充電方法                     | 25        |
| 8.2 充電ランプの表示                 | 27        |
| <b>9 耳へのつけ方</b>              | <b>28</b> |
| <b>10 耳からの外し方</b>            | <b>31</b> |
| <b>11 ハウリングのピーピー音が発生した場合</b> | <b>33</b> |
| <b>12 超音波発生装置などによる異音</b>     | <b>34</b> |
| <b>13 指向性機能・その特長</b>         | <b>35</b> |
| <b>14 電話／携帯電話で話すときの使い方</b>   | <b>36</b> |
| 14.1 固定電話での通話                | 36        |
| 14.2 スマートフォンでの通話             | 36        |
| <b>15 テレビアダプター</b>           | <b>37</b> |
| <b>16 お手入れ</b>               | <b>38</b> |
| 16.1 お手入れ                    | 38        |
| 16.2 耳せんの取り外し方               | 41        |
| 16.3 耳せんの取り付け方               | 43        |

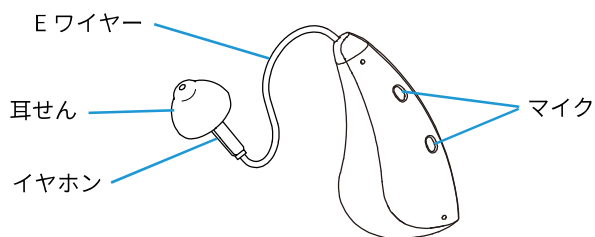
---

|                      |           |
|----------------------|-----------|
| <b>17 保管・持ち運び</b>    | <b>45</b> |
| <b>18 修理に出す前に</b>    | <b>46</b> |
| <b>19 両耳装用</b>       | <b>48</b> |
| <b>20 補聴器に慣れるために</b> | <b>49</b> |
| <b>21 補聴器の苦手なこと</b>  | <b>50</b> |
| <b>22 周囲の方へのお願い</b>  | <b>51</b> |
| <b>23 仕様</b>         | <b>52</b> |
| 23.1 輸送や保管に関する環境条件   | 58        |
| 23.2 適応難聴            | 58        |
| 23.3 電撃保護            | 58        |
| <b>お願い</b>           | <b>59</b> |

# 1 各部の名称

イラストは右耳用です。

## 耳せんの場合

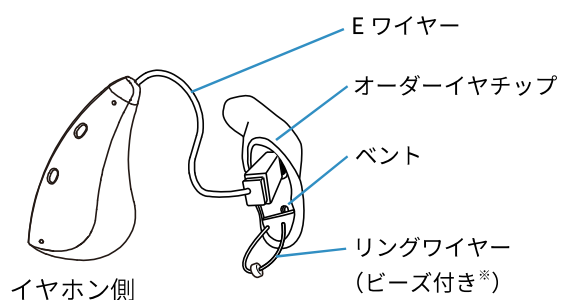
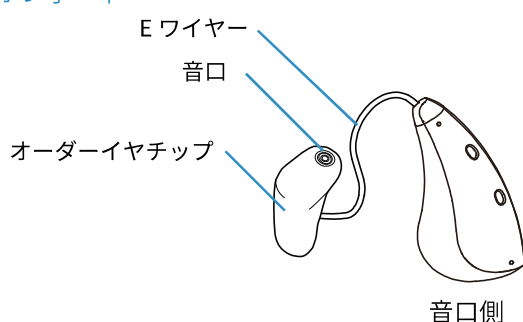


17

イラストは右耳用です。

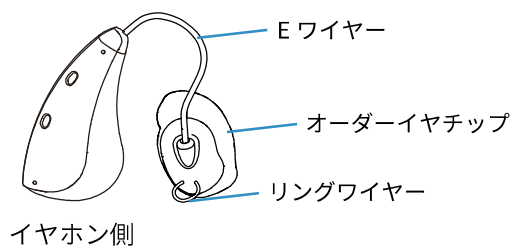
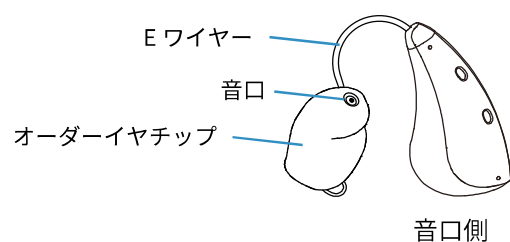
## オーダーイヤチップの場合

イヤホン小・中



※ ビーズは持ちやすくするために付いています。

## イヤホン特大



● 補聴器には型式、製造番号が刻印されています。

## 2 付属品

- ブラシ
- 添付文書
- 取扱説明書・安全上のご注意
- 保証書

交換可能な別売品：耳せん、耳あか防止チップ G

## 3 別売品

- リモコン RH-08
- テレビアダプター RH-07
- 充電ケース HX-A8 (AC アダプター、AC アダプター用ケーブルを含む)
- 補聴器クリーニング専用シート
- 耳せん
- 耳あか防止チップ G キット

19

## 4 オシラセ音

### 4.1 電池残量のオシラセ音

充電電池の電池残量のオシラセ音が設定されている場合は、電池残量が少なくなると、補聴器からオシラセ音が鳴ります。故障ではありません。

電池残量が残り 20%を下回ると、オシラセ音が 1 回鳴ります。

また、電池残量が残り 5%以下の場合、15 分おきにオシラセ音が鳴ります。

オシラセ音はお好みの音色・音量に設定できます。お買い求めのお店にご相談ください。

### 4.2 その他のオシラセ音

以下の場合にも、オシラセ音が設定されている場合は、補聴器からオシラセ音が鳴ります。

- 補聴器の起動
- メモリーの切り替え
- 音量の調節
- ミュート解除

オシラセ音はお好みの音色・音量に設定できます。お買い求めのお店にご相談ください。

## 5 メモリー(音質)

### 1 リモコン(別売品)のホールドボタンを押して、補聴器と接続します。

ホールドボタンを押すと LED ランプが順番に点滅し、リモコンは補聴器を探すサーチ状態になります。補聴器とリモコンが接続すると LED ランプが点灯し、リモコンで補聴器の操作ができるようになります。



#### 目ノート

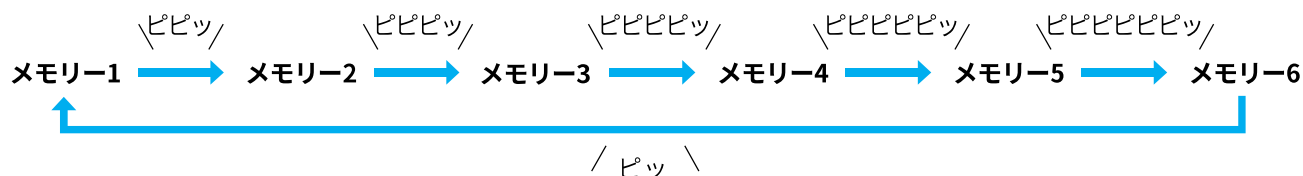
リモコンのサーチ状態が 1 分経過する、またはリモコンの操作が 1 分以上ない場合、リモコンの電源が切れます。リモコンの電源が切れると LED ランプが消灯します。

21

## メモリー(音質)

### 2 メモリー切替ボタンを短く押します。

リモコンのメモリー切替ボタンを押すたびに、補聴器からオシラセ音が聞こえ、メモリーが切り替わります。



- メモリーの種類や数の設定、またメモリー切替音(オシラセ音)の音量や音の種類は、お買い求めのお店で変更できます(鳴らない設定にもできます)。お買い求めのお店に相談し、設定をご確認の上、ご利用ください。
- 各メモリーはお客様の聞こえに合わせて調整されています。
- スマートコントロール 2 でもメモリー切り替えを行うことができます。詳しくは、スマートコントロール 2 の取扱説明書(Web に掲載)をご覧ください。

## 6 音量の調節

### 1 リモコン (別売品) のホールドボタンを押して、補聴器と接続します。

ホールドボタンを押すと LED ランプが順番に点滅し、リモコンは補聴器を探すサーチ状態になります。補聴器とリモコンが接続すると LED ランプが点灯し、リモコンで補聴器の操作ができるようになります。

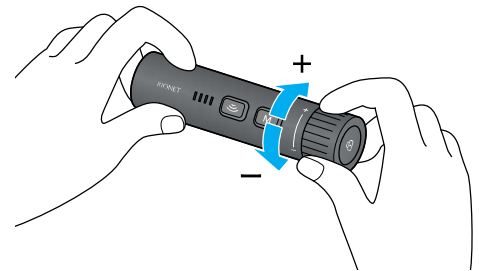


#### 目ノート

リモコンのサーチ状態が 1 分経過する、またはリモコンの操作が 1 分以上ない場合、リモコンの電源が切れます。リモコンの電源が切れると LED ランプが消灯します。

### 2 音量ダイヤルを回して、音量を調整します。

音量ダイヤルを「+」側にすると補聴器の音量が大きくなり、LED ランプの点灯数が増えます。音量ダイヤルを「-」側にするると補聴器の音量が小さくなり、LED ランプの点灯数が減ります。



- スマートコントロール 2 でもボリューム操作を行うことができます。詳しくは、スマートコントロール 2 の取扱説明書 (Web に掲載) をご覧ください。

23

## 7 ミュート (消音)

補聴器の音を出したくないときには、ミュート (消音) に設定できます。

### 1 リモコン (別売品) のホールドボタンを押して、補聴器と接続します。

ホールドボタンを押すと LED ランプが順番に点滅し、リモコンは補聴器を探すサーチ状態になります。補聴器とリモコンが接続すると LED ランプが点灯し、リモコンで補聴器の操作ができるようになります。



#### 目ノート

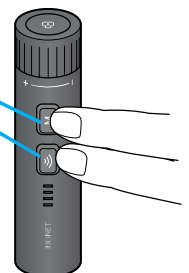
リモコンのサーチ状態が 1 分経過する、またはリモコンの操作が 1 分以上ない場合、リモコンの電源が切れます。リモコンの電源が切れると LED ランプが消灯します。

### 2 ミュートにするには、メモリー切替ボタンと無線ボタンを同時に押します。

メモリー切替ボタンと無線ボタンを同時に押すと、ミュートの設定／解除が切り替わります。

同時に押す

メモリー切替ボタン  
無線ボタン

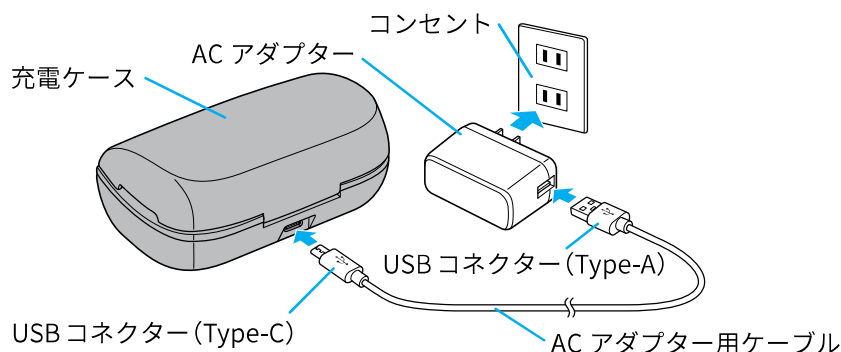


- スマートコントロール 2 でもミュート操作を行うことができます。詳しくは、スマートコントロール 2 の取扱説明書 (Web に掲載) をご覧ください。

## 8 充電

### 8.1 充電方法

補聴器をお使いになる前や電池残量が少なくなったときは、充電してください(20 ページの「オシラセ音」参照)。  
以下のように、充電ケースに AC アダプター用ケーブル、AC アダプター、コンセントとつなげて補聴器を充電します。



本器には必ず付属の AC アダプターと AC アダプター用ケーブルを使用してください。市販の AC アダプターやコンピュータの USB 端子には接続しないでください。発火や感電などのおそれがあります。

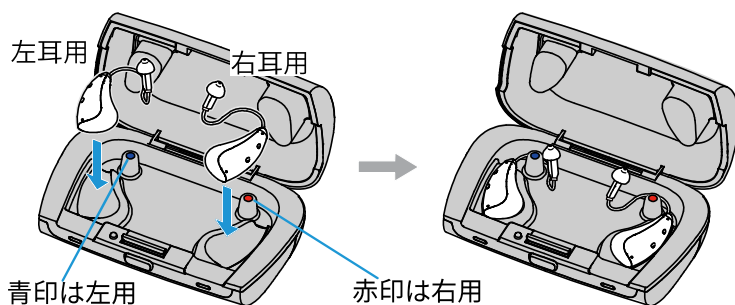
- 1 AC アダプター用ケーブルの USB コネクタ (Type-A) を AC アダプターに差し込みます。
- 2 AC アダプター用ケーブルの USB コネクタ (Type-C) を充電ケースに差し込みます。
- 3 AC アダプターをコンセントに差し込みます。

25

#### 充電

#### 4 補聴器を充電ケースにセットします。

補聴器が充電ケースに正しくセットされると、補聴器の電源が切れます。  
右耳用の補聴器は充電ケースの右側に、左耳用の補聴器は充電ケースの左側にセットしてください。

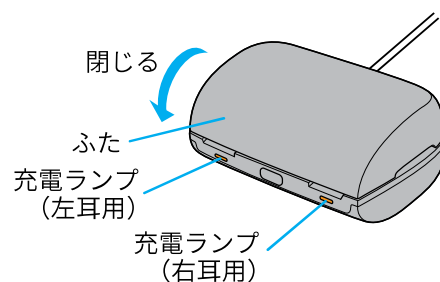


#### 5 充電ケースのふたを閉じると、充電が開始されます。

充電中は、充電ランプがオレンジ色に点灯します。  
充電が完了すると、充電ランプが青色に点灯します。

充電時間目安：最大約 4 時間

充電ケースに補聴器をセットしてふたを閉じて、充電ランプが点灯しない場合は、補聴器をセットし直してください(27 ページの「充電ランプの表示」参照)。



## 8.2 充電ランプの表示

| ランプの表示  | 状態       | 対応                                                                                                              |
|---------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| オレンジ 点灯 | 充電中      |                                                                                                                 |
| 青 点灯    | 充電完了     |                                                                                                                 |
| 消灯      | 充電されていない | 以下の点を確認してください。<br>・ ふたが閉まっている<br>・ ケーブルが接続されている<br>・ 補聴器が充電ケースに正しくセットされている<br>それでも症状が改善されない場合は、お買い求めのお店にご相談ください |
| オレンジ 点滅 | 充電されていない | お買い求めのお店にご相談ください。                                                                                               |

27

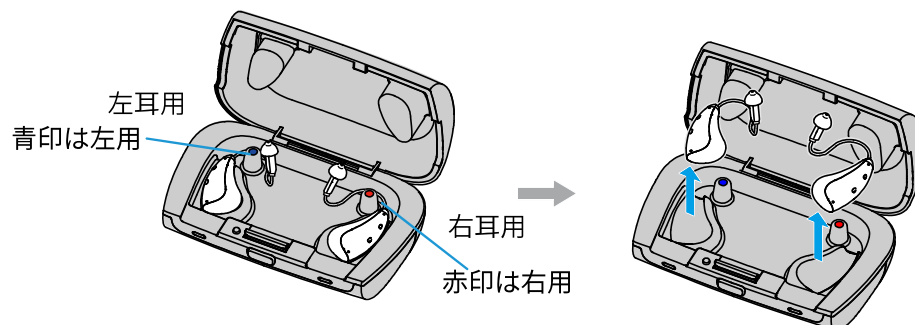
## 9 耳へのつけ方

補聴器を耳につけるときは、補聴器本体またはイヤホンを持ってください。E ワイヤー（各部の名称参照）を引っ張らないでください。

### 1 充電ケースから、片方の補聴器を取り出します。

補聴器を取り出すと電源が入るので、すみやかに着けてください。

補聴器を耳につけるときは、左右どちらからでも構いませんが、片耳ずつ装着してください。



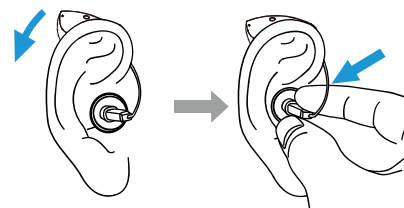
### 目ノート

補聴器の電源を切るときは、補聴器を充電ケースにセットします。補聴器を充電ケースにセットすると、充電ケースに内蔵された磁石によって、補聴器の電源が切れます。

## 2 補聴器を耳につけます。

耳せんの場合：

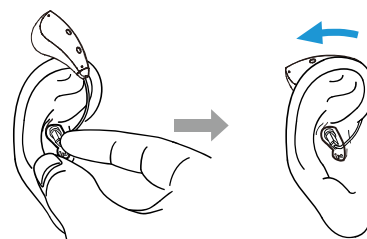
補聴器を耳にかけた後、イヤホンを指でつまんで、イヤホンを耳あなに挿入します。



オーダーイヤチップの場合（イヤホン小・中）：

オーダーイヤチップに付いてるリングワイヤー（ビーズ付き<sup>※</sup>）を指でつまんで、イヤホンを耳あなに挿入した後に補聴器を耳にかけます。

※ ビーズは持ちやすくするために付いています。

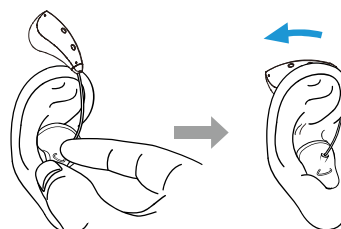


29

## 耳へのつけ方

オーダーイヤチップの場合（イヤホン特大）：

オーダーイヤチップに付いているリングワイヤーを指でつまんで、オーダーイヤチップを耳あなに挿入した後に補聴器を耳にかけます。



ハウリング<sup>※</sup>のピーピー音が発生する前に、耳につけてください。耳につける前にハウリング音が聞こえた場合は、補聴器を充電ケースに戻してください。電源が入ってから音が出るまでの時間を変更したい場合は、スマートコントロール2の設定（スマートコントロール2の取扱説明書に掲載）を変更するか、お買い求めのお店にご相談ください。  
 ※ ハウリング音は、ピーピーという高い音です。詳しくは 33 ページの「ハウリングのピーピー音が発生した場合」をご覧ください。

# 10 耳からの外し方

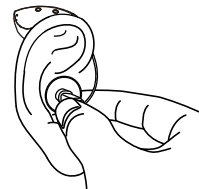
- 1** リモコンまたはスマートコントロール2を使用して、補聴器をミュート<sup>※</sup>にします。

※ ミュートについては、24 ページの「ミュート (消音)」をご覧ください。

- 2** 補聴器を耳から外します。

耳せんの場合：

イヤホンをつまんで、ゆっくりと耳から外します。ゆっくり外さないと、鼓膜を傷めるおそれがあります。



オーダーイヤチップの場合 (イヤホン小・中)：

オーダーイヤチップに付いてるリングワイヤー (ビーズ付き<sup>※</sup>) を指でつまんで、イヤホンをゆっくり耳から外します。ゆっくり外さないと、鼓膜を傷めるおそれがあります。

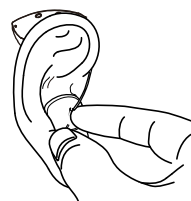
※ ビーズは持ちやすくするために付いています。



## 耳からの外し方

オーダーイヤチップの場合 (イヤホン特大)：

リングワイヤーを指でつまんで、オーダーイヤチップをゆっくり耳から外します。ゆっくり外さないと、鼓膜を傷めるおそれがあります。



- 3** 補聴器を使用しない場合は、充電ケース<sup>※</sup>に保管します。

※ 充電ケースについては、45 ページの「保管・持ち運び」をご覧ください。

## 11 ハウリングのピーピー音が発生した場合

耳せんやオーダーイヤチップが正しく装用されていない、耳せんのサイズやオーダーイヤチップの形状が耳に合っていないと、ハウリングのピーピー音がする場合や、よく聞こえない場合があります。このようなときは28ページの「耳へのつけ方」を確認して、それでも症状が改善されない場合は、お買い求めのお店にご相談ください。

### 目ノート

ハウリング音がするのは、音口から大きくなって出てきた音が、再びマイクに入る動作が繰り返されることが原因です。

## 12 超音波発生装置などによる異音

### 現象

ねずみの撃退などで使用する超音波発生装置などからの超音波で、補聴器から異音が発生するおそれがあります。

### 原因

補聴器のマイクの仕組みにより、人に聞こえない超音波が、人にも聞こえる異音に変化することが原因です。故障ではありません。

## 13 指向性機能・その特長

指向性機能とは、その設定によって後ろや横などの音を小さくし、正面などの音を聞き取りやすくする機能です。

### 目ノート

指向性機能が働いている場合、後ろなどからの警報音なども小さくなります。

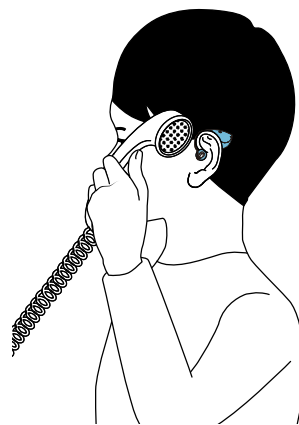
2つあるマイク音口の片方でも、汚れなどが詰まると、指向性機能が十分に発揮できなくなります。

## 14 電話／携帯電話で話すときの使い方

### 14.1 固定電話での通話

補聴器を装用したまま受話器を耳に当ててください。

補聴器に対して、イラストのような角度で受話器をお持ちください。“ピー”とハウリング音がしたら、受話器の角度を変えてください。



### 14.2 スマートフォンでの通話

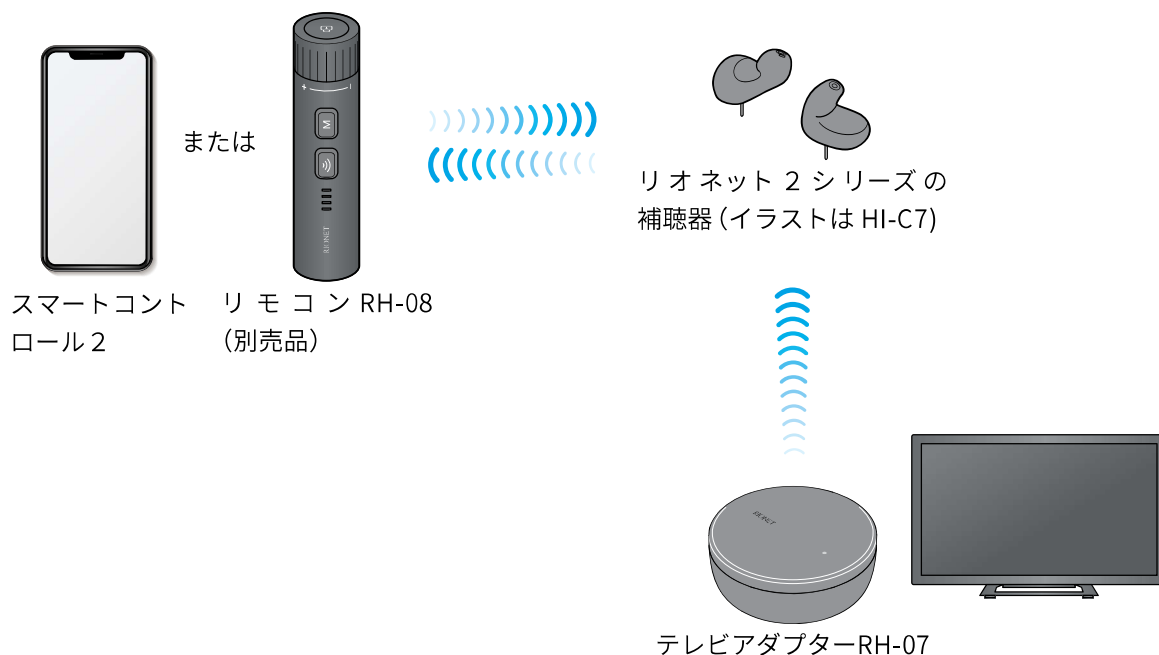
スマートフォンも固定電話と同様に持ちます。

### 目ノート

電波状況の悪い場所では、ノイズが入ることがあります。

# 15 テレビアダプター

テレビアダプターはリオネット2シリーズの別売品で、テレビ音声を補聴器に送信できるアダプターです。本器を使用すると周囲の雑音などの影響を受けにくくなるため、テレビ音声聞き取りやすくなります。操作にはスマートコントロール2かリモコン(別売品)が必要です。詳しくはテレビアダプターの取扱説明書(Webに掲載)をご覧ください。



37

# 16 お手入れ

## 16.1 お手入れ

補聴器は肌や髪の毛にじかに接するので、汗、フケ、整髪料などで汚れやすくなります。

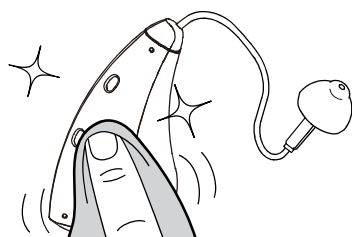
補聴器を長くお使いいただくためにも、ご使用後はよく手入れをしてください。

耳せんは消耗品です。3か月ごとの確認と6か月ごとの交換をお勧めします。また、変色したり、硬くなったりした場合も交換してください。

- 1 リモコンまたはスマートコントロール2を使用して、補聴器をミュート※にしてください。

※ ミュートについては、24ページの「ミュート(消音)」をご覧ください。

- 2 本器についた汚れや水分を、乾いた布などで拭きとります。



### 3 耳せんまたはオーダーイヤチップを掃除します。

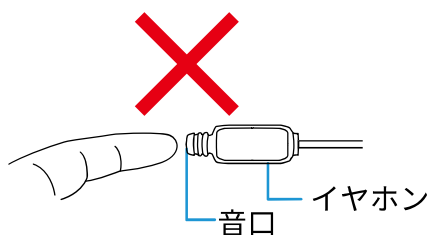
#### 耳せんの場合

耳せんについた汚れや水分を、乾いた布などで拭きとります。

耳せんの汚れがひどいときは、イヤホンから耳せんを取り外し、耳せんに付着した汚れをぬるま湯などで洗い流してください。耳せんを洗った後は、十分に自然乾燥してからイヤホンに取りつけてください。

- 耳せんの取り外し方 (41 ページの「耳せんの取り外し方」参照)
- 耳せんの取り付け方 (43 ページの「耳せんの取り付け方」参照)

イヤホンから耳せんを外した状態で、イヤホンの音口に触れないでください。イヤホンの音口に入っている部品が外れてしまうおそれがあります。



#### オーダーイヤチップの場合

音口以外のオーダーイヤチップについた汚れや水分を、乾いた布などで拭きとってください。音口に耳あかが溜まると故障の原因になるおそれがあります。

きれいな状態を保てるように、ときどき音口の汚れを確認し、汚れがある場合は付属のブラシで掃除してください。音口の耳あかが、掃除しても取れない場合は、耳あか防止チップ G (色はライトグリーン) \* を交換するか、お買い求めのお店にご相談ください。

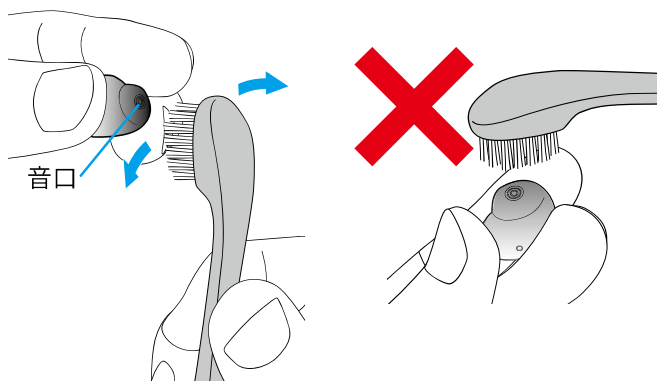
※ 耳あか防止チップ G を交換するときは、別売品の耳あか防止チップ G キットに付属するチップリムーバを必ず使用してください。その使用方法については、耳あか防止チップ G キットに付属する取扱説明書をご覧ください。

#### 音口の掃除

掃除をするときは、右図のようにブラシを立てて毛先と音口が向き合うように補聴器を持ってください。

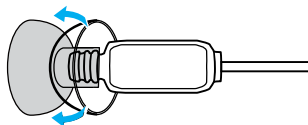
- 補聴器をブラシに強く押しつけないでください。
- 音口を上に向けた状態で、ブラシで掃除しないでください。音口に耳あかが詰まるおそれがあります。

ブラシが汚れたら、ぬるま湯と石けんで洗浄し、よく乾燥させてからご使用ください。またはお買い求めのお店にご相談ください。



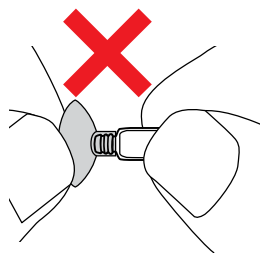
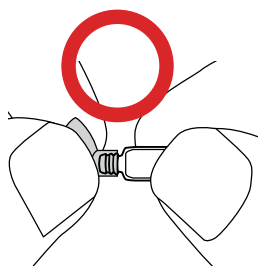
## 16.2 耳せんの取り外し方

- 1 耳せんの傘の部分に反対側にめくります。



- 2 片方の手で、反対向きになった傘の部分を持ちます。

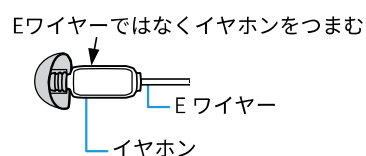
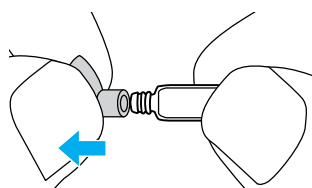
爪を立てて無理に引っ張らないでください。耳せんがちぎれるおそれがあります。



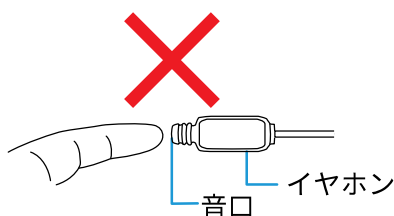
41

- 3 もう片方の手で、耳せんをイヤホンの音口から引き抜きます。

Eワイヤーをつまんで外さないでください。断線して故障するおそれがあります。

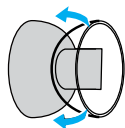


※ イヤホンから耳せんを外した状態で、イヤホンの音口に触れないでください。

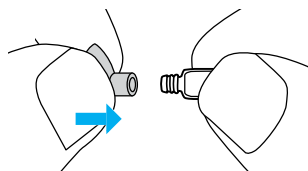


## 16.3 耳せんの取り付け方

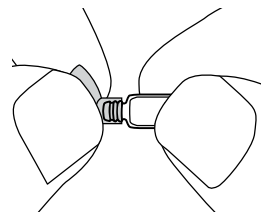
- 1** 耳せんの傘の部分に反対側にめくります。



- 2** 反対向きにした傘の部分を持って、耳せんを取りつけます。



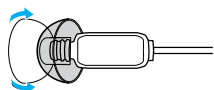
- 3** 耳せんの穴にイヤホンを図のように挿入します。



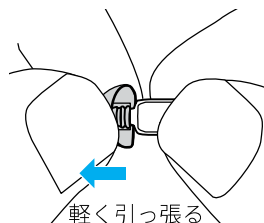
43

### お手入れ

- 4** イヤホンが突き当たるまで押し込んでから、耳せんの傘を戻します。



- 5** 軽く引っ張って、耳せんが外れないことを確認します。



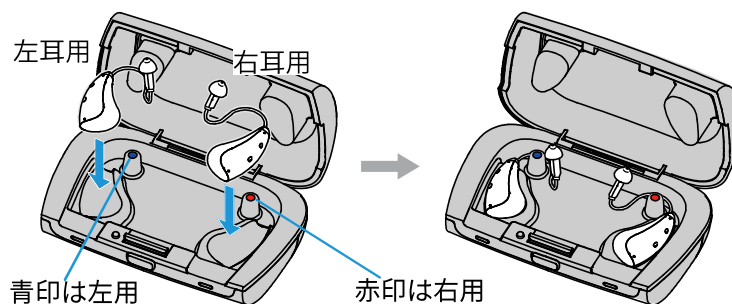
※ 耳せんが外れてしまった場合には、**1**～**5**の作業をします。

- イヤホンに取りつけ可能な耳せんは、使用環境によっては外れやすくなる場合があります。耳せんを軽く引っ張って、外れやすくなっていないかを確認してください。
- 取り付けがゆるい場合は、新品と交換してください。3 か月ごとの確認と 6 か月ごとの交換をお勧めします。また、変色したり、硬くなったりした場合も交換してください。
- 耳せんが正しく取り付けられていないと、耳せんが外れて、耳の中に残るおそれがあります。耳せんが耳の中に残ってしまった場合は、耳鼻咽喉科医師にご相談ください。

## 17 保管・持ち運び

補聴器を使わないときや持ち運ぶときは、充電ケースに保管してください。

右耳用の補聴器は充電ケースの右側に、左耳用の補聴器は充電ケースの左側にセットしてください。



### 目ノート

充電ケースにセットすると、補聴器の電源が切れます。

ハウリング音が鳴っている場合は、補聴器が正しくセットされていません。補聴器を正しく入れ直してください。

45

## 18 修理に出す前に

| 症状        | 原因                            | 解決方法                                                                                          |
|-----------|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| ピーピー音がする  | 耳せんやオーダーイヤチップが耳あなにしっかり入っていない  | 補聴器を入れ直してください。<br>次の場合は故障ではありません。<br>・補聴器をつけたり、外したりするとハウリング音がする<br>・補聴器の装用時、耳に手を当てるとハウリング音がする |
| 音がよく聞こえない | オーダーイヤチップの音口が耳あかや水分などでふさがっている | 40 ページの「音口の掃除」を参照し、音口をきれいにしてください。音口の耳あかが取れないときは耳あか防止チップを交換してください。                             |
| 音が聞こえない   | ミュート状態になっている                  | リモコンを使用し、ミュート状態を解除してください。                                                                     |
|           | 電池の残量がなくなっている                 | 補聴器を充電してください。                                                                                 |
| リモコンがきかない | リモコンと補聴器が離れすぎている              | リモコンは補聴器の近くで操作してください。                                                                         |
|           | リモコンの電源が切れている                 | リモコンのホールドボタンを押してください。                                                                         |
|           | リモコンの電池残量がない                  | リモコンの電池を交換してください。                                                                             |
|           | 近くに強い電磁波を出す機器がある              | 電子レンジや無線LAN機器などから離して使用してください。                                                                 |
|           | スマートコントロール 2 を使用している          | リモコンとスマートコントロール 2 は併用できません。スマートコントロール 2 との接続を解除してください。                                        |

| 症状                             | 原因                                          | 解決方法                                                                                                             |
|--------------------------------|---------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 充電すると充電ランプがオレンジ点滅する            | 充電ケースまたは補聴器の故障の可能性ある                        | お買い求めのお店にご相談ください。                                                                                                |
| 充電しても使用できる時間が短い                | 充電電池が劣化している                                 | 充電電池は少しずつ劣化していきます。連続使用時間が短くなった場合は、お買い求めのお店にご相談ください。                                                              |
| 充電開始時に充電ランプが消灯している             | 充電されていない                                    | 以下の点を確認してください。<br>・ ふたが閉まっている<br>・ ケーブルが接続されている<br>・ 補聴器が充電ケースに正しくセットされている<br>それでも症状が改善されない場合は、お買い求めのお店にご相談ください。 |
| 充電開始後、約6時間以上たっても充電ランプが青点灯にならない | 周囲温度が高すぎる、または低すぎる<br>補聴器が充電ケースに正しくセットされていない | 周囲温度が高すぎる、または低すぎると充電できない場合があります。充電温度範囲は0～45℃です(推奨 7～35℃)。<br>いったん補聴器を充電ケースから外してから、再度正しくセットしてください。                |

上記の方法でも症状が改善されないときや、耳あか防止チップを交換するときは、お買い求めのお店にご相談ください。

## 19 両耳装用

耳のように左右で対をなす器官は、左右のバランスがとても大切です。大勢の人がいる場所や騒音の多い場所での会話など、片方の耳だけでは聞き取りにくい状態も、両方の耳で聞くと解消される場合が多くなります。

さらに、片耳装用のときより利得が小さくて済むので、耳にやさしい音で聞くことができます。

また、耳には危険を察知する役割もあります。たとえば右耳だけで聞いている場合、左側から来る車の音は分かりにくくなります。両耳装用であれば音の方向がつかみやすく、危険回避に役立ちます。

ただし、補聴器の両耳装用の効果はお客様の耳の状態により異なります。お買い求めのお店にご相談ください。



## 20 補聴器に慣れるために

|                                                       |                                     |
|-------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| <p><b>1</b> 静かな所で会話する。<br/>相手の人にはゆっくり話してもらう。</p>      | <p><b>2</b> 日常生活で一对一の会話をする。</p>     |
| <p><b>3</b> 本などを声に出してゆっくり読み、聞いてみる。</p>                | <p><b>4</b> 静かなところでテレビのニュースを聞く。</p> |
| <p><b>5</b> 4～5人の会話を聞き、どの人が話しているのかに注意し、自分も話の中に入る。</p> |                                     |

49

## 21 補聴器の苦手なこと

|                                                              |                                                         |
|--------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| <p>遠くなるほど聞きにくい<br/>離れたところからの挨拶<br/>や遠くからの呼びかけ</p>            | <p>人数が多くなるほど聞きにくい<br/>人の多く集まる会議や集会、講演会</p>              |
| <p>雑音が大きいほど聞きにくい<br/>電車の中、食堂、道路、大きな物音のする工場、効果音の大きいテレビドラマ</p> | <p>スピーカーの声は聞きにくい<br/>インターホンの声、電車やバスの車内放送、病院などの呼び出し音</p> |

## 22 周囲の方へのお願い

聞こえの不自由な方が補聴器をつけると、聞こえはある程度改善されますが、元に戻るわけではありません。初めて補聴器を使用する方は、補聴器に慣れるまで時間がかかります。決して容易なことではありません。そのため、周囲の方の配慮がとても大切です。

補聴器を装着されている方に話しかけるときは、次のような点にご注意ください。

### ● 普通の声の大きさと、ゆっくり、はっきり、区切って話す。

- ・ どちらにせよ、普通の大きさの声で話す。
- ・ 聞き取れない言葉は繰り返さず、別の言葉に言い換える。身振り手振りを交えて、ゆっくり話す。
- ・ 区切り方の例：今日ね／昔の／知り合いに／会いましたよ。

### ● 相手の顔を正面に見ながら話す。

- ・ 聞こえの不自由な方に自分の顔を向ける。
- ・ 聞こえの不自由な方が見える位置から呼びかける。

### ● 周囲の雑音を小さくする。

- ・ テレビやラジオは消すか、音を小さくする。
- ・ 外にいるときは、できるだけ静かな場所で話す。
- ・ よく聞こえていないと思われる場合は、近づいて話す。

51

## 23 仕様

|        |                                                     |                                                     |  |
|--------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|--|
| 寸法     | 40.7 × 18.2 × 9.0 mm                                |                                                     |  |
| 質量     | 約 3.2 g (イヤホン小)、約 3.5 g (イヤホン中)、約 6.0 g 以下 (イヤホン特大) |                                                     |  |
| 内蔵充電電池 | リチウムイオン電池：DC 3.7 V                                  |                                                     |  |
| 充電時間   | 最大 約 4 時間*                                          |                                                     |  |
| 連続使用時間 | 通常                                                  | 約 34 時間 (イヤホン小)*、約 36 時間 (イヤホン中)*、約 33 時間 (イヤホン特大)* |  |
|        | ストリーミング時                                            | 約 16 時間 (イヤホン小)*、約 16 時間 (イヤホン中)*、約 16 時間 (イヤホン特大)* |  |

※ 新品の充電電池の場合

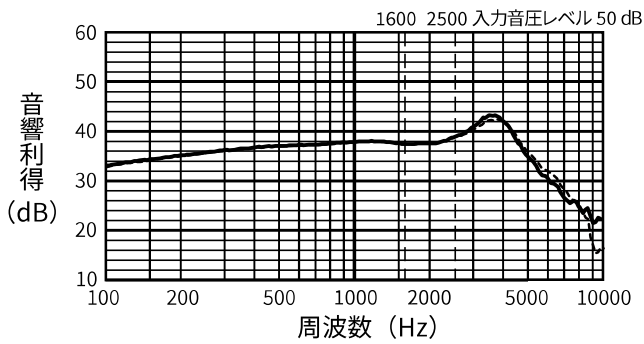
### イヤホン小

JIS C 5512:2015 で表示

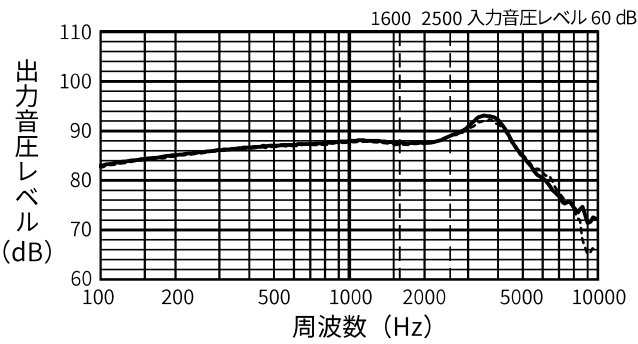
| 項目                |         | 公称値    | 【許容差】      |
|-------------------|---------|--------|------------|
| 最大音響利得            | HFA     | 38 dB  | [±5 dB]    |
|                   | ピーク値    | 44 dB  | [+3 dB 以下] |
| 90 dB 入力最大出力音圧レベル | HFA     | 105 dB | [±4 dB]    |
|                   | ピーク値    | 110 dB | [+3 dB 以下] |
| 等価入力雑音レベル         |         | 27 dB  | [+3 dB 以下] |
| 全高調波ひずみ           | 500 Hz  | 1%     | [+3% 以下]   |
|                   | 800 Hz  | 1%     | [+3% 以下]   |
|                   | 1600 Hz | 1%     | [+3% 以下]   |

その他の技術的データは、テクニカルインフォメーション (販売店向け資料) に記載されています。

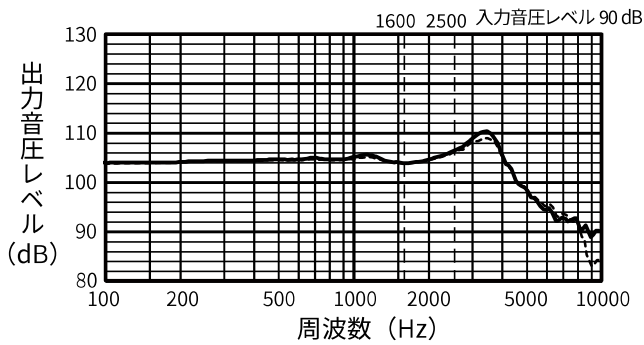
最大音響利得周波数レスポンス曲線



標準周波数レスポンス曲線



90 dB 入力最大出力音圧レベルの周波数レスポンス曲線



—：ダンパー無し  
---：ダンパー白 (出荷時状態)

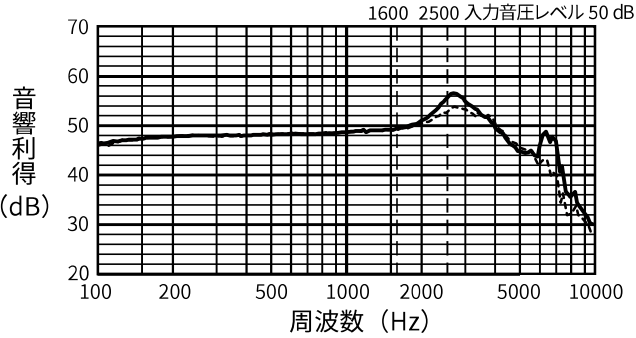
イヤホン中

JIS C 5512:2015 で表示

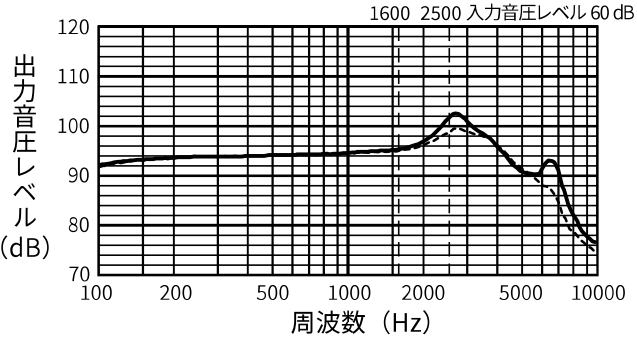
| 項目                |         | 公称値    | [許容差]      |
|-------------------|---------|--------|------------|
| 最大音響利得            | HFA     | 51 dB  | [±5 dB]    |
|                   | ピーク値    | 57 dB  | [+3 dB 以下] |
| 90 dB 入力最大出力音圧レベル | HFA     | 114 dB | [±4 dB]    |
|                   | ピーク値    | 116 dB | [+3 dB 以下] |
| 等価入力雑音レベル         |         | 27 dB  | [+3 dB 以下] |
| 全高調波ひずみ           | 500 Hz  | 1%     | [+3%以下]    |
|                   | 800 Hz  | 1%     | [+3%以下]    |
|                   | 1600 Hz | 1%     | [+3%以下]    |

その他の技術的データは、テクニカルインフォメーション (販売店向け資料)に記載されています。

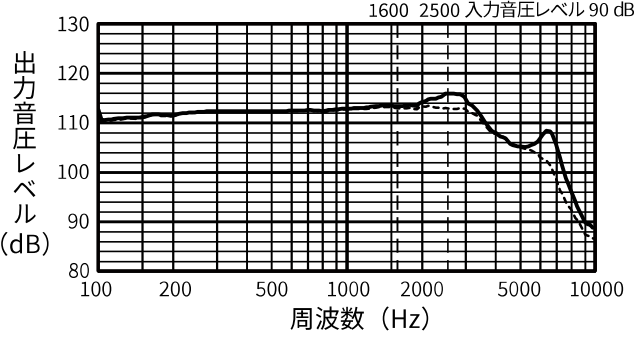
最大音響利得周波数レスポンス曲線



標準周波数レスポンス曲線



90 dB 入力最大出力音圧レベルの周波数レスポンス曲線



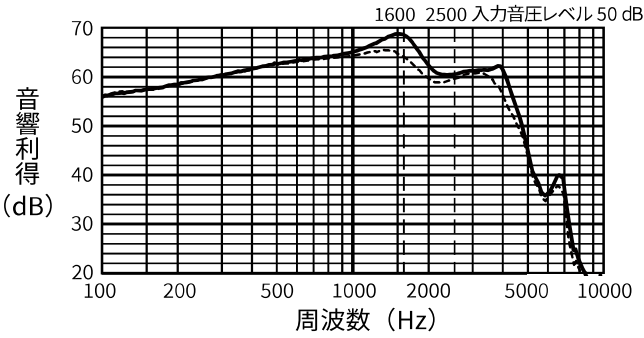
—：ダンパー無し  
---：ダンパー白 (出荷時状態)

イヤホン特大 JIS C 5512:2015 で表示

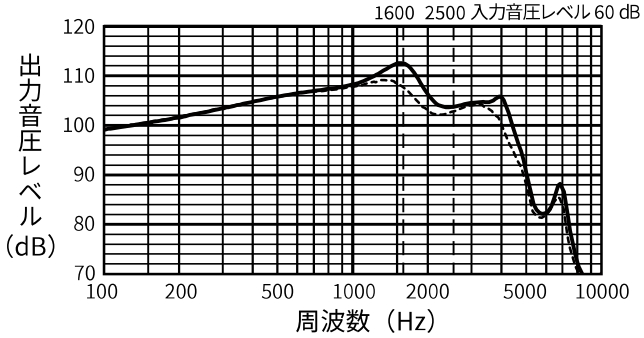
| 項目                |         | 公称値    | 〔許容差〕      |
|-------------------|---------|--------|------------|
| 最大音響利得            | HFA     | 65 dB  | [±5 dB]    |
|                   | ピーク値    | 69 dB  | [+3 dB 以下] |
| 90 dB 入力最大出力音圧レベル | HFA     | 125 dB | [±4 dB]    |
|                   | ピーク値    | 129 dB | [+3 dB 以下] |
| 等価入力雑音レベル         |         | 26 dB  | [+3 dB 以下] |
| 全高調波ひずみ           | 500 Hz  | 1%     | [+3%以下]    |
|                   | 800 Hz  | 1%     | [+3%以下]    |
|                   | 1600 Hz | 1%     | [+3%以下]    |

その他の技術的データは、テクニカルインフォメーション (販売店向け資料) に記載されています。

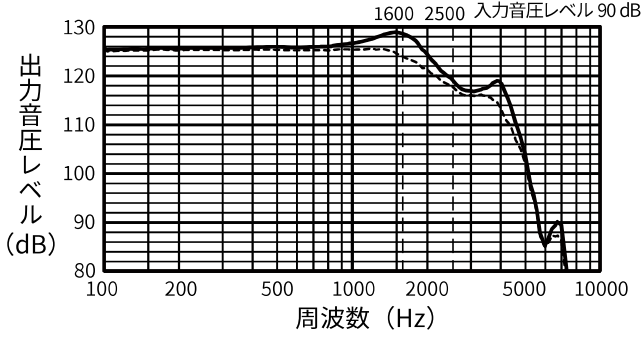
最大音響利得周波数レスポンス曲線



標準周波数レスポンス曲線



90 dB 入力最大出力音圧レベルの周波数レスポンス曲線



—：ダンパー無し  
---：ダンパー白（出荷時状態）

## 23.1 輸送や保管に関する環境条件

|    |                    |
|----|--------------------|
| 温度 | −10～45℃            |
| 湿度 | 20～85%（ただし結露のないこと） |

直射日光が当たる場所を避け、保管すること。

## 23.2 適応難聴

|      |                        |
|------|------------------------|
| 適応難聴 | 軽度・中等度・高度・重度、伝音・感音・混合性 |
|------|------------------------|

## 23.3 電撃保護

内部電源機器



## お願い

万一、修理が必要になりましたらお買い求めのお店に修理を依頼してください。

ご自身では絶対に修理しないでください。

使い方、お手入れ、その他に関して、ご不明な点がございましたら、お買い求めのお店にご相談ください。

問題がなくても、年に1度はお買い求めのお店で点検・調整をおすすめします。

製造販売元

**リオン株式会社**

<https://www.rion.co.jp/>

**本社／営業部**

〒185-8533 東京都国分寺市東元町 3-20-41

**リオネット補聴器お客様コールセンター**

フリーダイヤル 0120-2933-76

受付時間：9:00～21:00

医療機器認証番号は、添付文書および外箱に表示してあります。

販売名：補聴器 HB-A8DA／補聴器 HB-A8DB／  
補聴器 HB-A8DC／補聴器 HB-A8DD／  
補聴器 HB-A8DE